

ながさき

日本赤十字社 長崎原爆病院広報誌

VOL.8

2016

ホッと安心
ホットな気持ちで
情報をクロス!

ほっとクロス

H O T C R O S S N A G A S A K I



〈特集〉HOT NEWS | 病院からのお知らせ

時代と地域医療のニーズに応える 新病院建設のお知らせ

INTRODUCTION

新入職員のご紹介

HOT SERVICE

●あなたのお力をお貸ください
院内ボランティア募集

●認定看護師の取り組み
特定の看護分野の研修を終了し
皆さまをサポートする看護師たち

HOT PRESS

●防災訓練

もしも…“ここ”が被災地になったら

●活動報告

平成28年熊本地震 救護班が出動しました

●健康豆知識

INFORMATION

ニュース&スケジュール

●ほっとごはん(健康食のススメ) ●上田医師の健康レシピ

新病院建設のお知らせ

日本赤十字社長崎原爆病院は昭和33年に被爆者の医療と健康管理を目的に設立され、昭和57年に爆心地から1.2kmの現病院に移転して参りました。それから30有余年間に医療を取り巻く環境も大きく変化し、カルテは電子化され、医療機器は増え続け、病床に求められる機能は細かく指定され、在院日数は従来の半分以上に短縮され、患者のプライバシー保持の要求は益々高くなっています。このような時代と最新医療のニーズに合わせるためには病院もどうしても変化する必要がありました。

浦上川沿いの現在地に建設中の病院本館は地上15階で帆船の帆をイメージした建物です。今後の長崎市の急速な人口減少に合わせるべく、総病床数を12.5%削減して315床になりますが、病院としては現在の1.5倍ほどの面積となりますので、明るくゆとりある病室で質の高い医療を提供できるものと思います。さらに、がん患者の増加を踏まえて18床の緩和ケア病棟も設置の予定です。なお、当院は病診連携の強化を目指していますので、外来スペースは若干縮小します。今後は外来スペースの共有化と地域連携による逆紹介を一層推進したいと考えています。新病院では耐震構造となりますので、赤十字病院の使命である災害拠点施設の認可を得る予定です。

現在地での再開発のために工事期間中は皆様になんかご不便とご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

院長 平野 明喜

本館	建物構造等:鉄骨造 地上15階 耐震構造 延べ床面積:26,431.43㎡
新別館	建物構造等:鉄骨造 地上4階 耐震構造 延べ床面積:4,726.49㎡
病床数	315床 (内訳)急性期病床291床、HCU6床、緩和ケア病床18床

今後の建設スケジュール

- 新本館建設(第1期工事):平成27年11月~平成29年11月
 - 新本館開院:平成30年2月
 - 現在の病院解体:平成30年2月~平成30年11月
 - 新別館建設(第2期工事):平成30年10月~平成31年12月
 - グランドオープン:平成32年2月
- ※工事の進行状況により変更になりますので予めご了承ください



外来へわかりやすく誘導 明るい玄関ロビー

自然光をバランスよく取り入れた、ホスピタリティあふれるデザインで安心・安全な病院を目指します。



快適な療養環境の提供 個室の増設

アメニティを充実し、癒しの環境づくりを目指すことはもちろん、個室ニーズへも対応します。



大畑 一幸 | 肝疾患治療部長(消化器内科)

はじめまして。4月より消化器内科に赴任致しました。
地域医療に貢献できるよう努力したいと思います。
よろしくお願い致します。



宿輪 哲生 | 皮膚科部長(皮膚科)

4年半の佐世保総合病院、
12年間の長崎医療センター勤務を経て赴任致しました。
専門は皮膚腫瘍、帯状疱疹ですが、
頑固な痒みの治療にも積極的に関わっていきたいと思います。



朝長 正臣 | 医師(呼吸器内科)

4月から呼吸器内科に赴任しました。
皆さんが当院を受診してよかったと笑顔になれるよう、
頑張りたいと思います。
よろしくお願い致します。



中司 交明 | 医師(外科)

4月より外科に赴任しました。中司と申します。
長崎の医療に貢献できるよう全力で精進いたします。
よろしくお願い致します。



安達 剛弘 | 医師(外科)

はじめまして、この度縁あって”ご縁の国”、島根より参りました安達と申します。患者様に寄り添った、親しみやすい医療を提供できればと考えております。みなさま、どうぞ宜しくお願い致します。



滝田 裕之 | 医師(整形外科)

4月より整形外科に赴任となりました。長崎の地域医療に少しでも貢献できるよう日々精進し、精一杯がんばっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



小路永 聡美 | 医師(耳鼻咽喉科)

4月から耳鼻咽喉科に赴任いたしました。長崎の地域医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



北島 美有紀 | 医師(麻酔科)

今年度4月より原爆病院麻酔科に赴任いたしました。手術を受けられる患者様のお気持ちに寄り添った麻酔を提供するよう、努めてまいります。

長崎原爆病院 ボランティア 大募集

18歳
以上

あなたのお力をお貸しください

個人の方

サークル団体

ご家族

友達同士

活動時間

平日

午前9時以降～ご希望の時間



院内ボランティアとは？



当院では平成21年より病院OBの方達を中心に院内ボランティア活動をおこなってきました。今回7年間の活動を一旦終了し、新たに広く地域の一般の方々に院内ボランティアを募集することとなりました。

院内ボランティアの方に行っていただきたい内容は、外来通院患者さんの受診に伴う支援です。具体的には車いすの介助、受診手続きの支援、院内のご案内などとなりますが、今後ボランティア業務の内容についてはボランティアメンバーの方達とご相談の上内容の見直しも随時検討していきたいと思います。

今、「ボランティアには興味があるが今一つ自信がない」、「活動時間に制限がある」など人それぞれ状況は異なると思います。まずはお話を聞くことから始めて頂いても結構ですし、お試しで体験的に活動を始めて頂いても良いかと思います。

院内に地域の方をボランティアで参加して頂くことで、新たな視点が加わることは院内スタッフにとっても良い影響があります。ぜひ皆様方とよりよい病院づくりを目指したいと思いますので、まずは原爆病院1F医療社会事業課へお声かけ下さい。

担当者 医療社会事業部 中島

特定の看護分野の研修を終了し、 皆さまをサポートする看護師たち。



当院には、2016年5月現在、9分野13名の認定看護師が活動をおこなっています。活動は、専門分野としてだけでなく、医師や薬剤師、検査技師等とのチームで、また、複数の認定専門分野が患者さんやご家族の状況に応じて関わりを持たせていただいています。

感染管理認定看護師		皮膚・排泄ケア認定看護師		がん化学療法看護認定看護師	
金澤 美弥子		沖田 登美子	久松 曜子	福原 香奈子	
 入院及び外来の患者さん、職員に対して院内での感染が起きないことを目指し、医師・薬剤師・臨床検査技師と共に活動しています。また、地域の施設とも協働し感染対策の実施に取り組んでいます。		 創傷（床ずれや手術の傷など）・ストーマ・失禁のケアを行います。床ずれの予防やケア、排泄でお困りの方の適切な用具の選択やスキンケア、ストーマをお持ちの皆さまの日常生活へのサポートをします。		 当院で化学療法を受けている患者さんやご家族が安心して治療が受けられることを目指し、つらい副作用の対処法を一緒に考え、ご自宅で快適に過ごせるように関わっています。	
緩和ケア認定看護師		がん放射線療法看護認定看護師		乳がん看護認定看護師	
中島 綾子		出田 知加子	村田 繁	前田 裕子	
 緩和ケアとは、生命をおびやかす疾患と診断されたときから受けられる身体や気持ちのつらさを和らげるケアです。患者さんやご家族が抱える様々な苦痛や問題に対して一緒に考え、その人らしさや希望を支えられるようスタッフと一緒にサポートします。		 岩永 亜紀 	 放射線治療をこれから受けられる方、治療をされている方、治療を終えられた方それぞれに不安や悩みがあると思います。安心して放射線治療を受けて頂けるようにご本人やご家族をサポートしていきます。	 乳がん患者さんやご家族が納得して治療を受けられるように援助します。また治療による副作用や後遺症などの相談に応じ、治療を継続しながら生活を送ることが出来るようにサポートします。	
訪問看護認定看護師		摂食・嚥下障害看護認定看護師		糖尿病看護認定看護師	
高崎 多恵子		岩永 房子		山口 洋美	森 明子
 在宅療養している方、これから始めようとしている方、または出来るだろうかと悩んでいる方に対してご本人やご家族の希望に沿ってその方らしい療養生活を地域で送ることができるよう、退院支援や訪問看護でサポートしています。		 食べたり飲んだりすることが困難な方が「安全に楽しく」食事ができるように、口の中のケアやリハビリ、食事内容の検討などに取り組んでいます。		 糖尿病をもちながらも患者さんが生き生きと生活できるように、療養生活での悩みや相談に対応し、継続的にサポートします。また、医師をはじめとした他職種とも協働しながら、院内の糖尿病廻診や糖尿病教室実施などにも取り組んでいます。	

もしも… “ここ”が被災地になっ たら

「長崎市内で震度6強の地震仮定」

平成28年3月2日(水)に当院災害救護ワーキンググループの提案により、防災訓練(傷病者受入れ訓練)を実施しました。

日本赤十字社の医療施設として、災害救護業務にも重点を置くべく、昨年9月に多職種混成にて災害救護ワーキンググループが発足しました。今回の防災訓練は、災害救護ワーキンググループが中心となり、防災と救護という両方の観点から、災害時のマニュアルや対応を検証することを目的に計画しました。

災害発生時には、院内設備も被害を受けることが想定され、十分に機能していない設備の中で、どのような治療や救護活動が可能かという点を踏まえると、通常の病院業務の中では、当たり前に行えることも、災害時には機能しないということもあり得ます。

例えば、地震発生となると、患者搬送にエレベーターは使用できないことが考えられます。停電の場合は、非常用発電機を用いても、電子機器のすべてが使えるとは限りません。また、医療材料を誰がどこから持ってくるのか?連絡体制はどう

するのか?一時的な治療をするのにスペースは十分に確保されているのか?などの問題もあります。

また、東日本大震災以降、消防法が改正され、防火訓練(年2回)、防災訓練(地震災害想定訓練年1回)の実施が義務付けられており、大規模災害発生時には医療施設として傷病者の受入れ・治療が必要になること、加えて日本赤十字社として災害救護業務に取り組む義務があることから、一般的な防災管理だけでなく、救護業務に関しても併せて考える必要があります。当院にはさまざまな職種の職員が勤務していますが、医師や看護師をはじめとするすべての職員が協力して取り組むことは、救護活動を含めた防災管理の上で、非常に重要と考えています。

訓練のための訓練となってしまうように、より安全・安心な病院として地域の皆様に受け入れていただけるよう努めてまいります。

訓練の様子

〈平成28年3月2日(水)14:40〉

長崎市内で震度6強の地震が発生。
災害対策本部を設置し、院内の被害状況を収集。
災害対策本部は被害状況をとりまとめ、当院に大きな被害がなかったことを確認。

〈14:55〉

近隣JR踏切付近にて、地震による列車脱線事故が発生。多数の傷病者が出ている模様。消防機関より当院に傷病者受入れ要請あり。

〈15:00〉

災害対策本部は「外来診療中止」、「多数傷病者受入れ」を決定。同時に、各部署へ大規模災害に伴う傷病者受入れ準備を指示。

訓練スタート



〈トリアージエリア〉
傷病者を4つの区分に分ける。



〈トリアージタグ〉



〈搬送班〉
傷病者を区分ごとに治療エリアへ搬送。



〈災害対策本部〉
傷病者受入れ指示後、
全体の状況等を記録しながら調整を行う。



緑：軽症者治療エリア



黄：中症者治療エリア



赤：重症者治療エリア



黒：救命不能・死亡エリア

平成28年熊本地震 救護班が出動しました

4月14日(木)21時26分頃、熊本地方で深さ約10kmを震源とするマグニチュード6.5、震度7を観測する地震が発生しました。

地震発生後、だだちに職員が病院に参集し、15日(金)0時50分、当院は救護班第1班(医師1名、看護師3名、事務員(連絡調整)2名)を熊本へ派遣しました。また、16日(土)1時25分頃に発生した震度7の本震後、同日5時20分に救護班第2班を派遣しました。第2班派遣後も継続して被災地支援に取り組んでいます。

第1班の活動

14日(木)

- 22:00 職員参集
- 23:50 救護班出動命令発令、出動準備

15日(金)

- 00:55 救護班出動①
- 04:50 日本赤十字社熊本県支部(熊本市)到着②
- 06:30～ 市内避難所を巡回
- 11:20～ 救護所を設営、活動③

16日(土)

- 02:00～ 熊本赤十字病院支援
- 07:30～ 益城町総合体育館にて活動④
- ※写真は益城町内移動時

17日(日)

- 00:25 長崎原爆病院 帰着



Vol.8

健康ほっと豆知識

《薬剤部》薬とお茶

薬は水かぬるま湯で服用するのが原則ですが、鉄剤の薬でもお茶で飲んでも結構です。骨粗鬆症の起床時に飲む薬は水以外だめです。

以前一昔前までは薬を飲む際には、「水かぬるま湯で飲んで、お茶で飲んではいけません」とよく言われたものです。これは薬とお茶の相互作用が説明されてなかったためと考えられます。

貧血用の鉄剤は、「お茶で飲んではいけません」と書いてある説明書もあります。これはお茶に含まれるタンニンという成分が、鉄とくっついて沈殿して吸収されなくなり、造血の効果がなくなってしまうからです。しかし、ふだん家庭で飲んでいる

くらいの緑茶なら、必要量は吸収されるので、それほど神経質になることはありません。

それでも、まだ気がかりであれば、お茶を飲むのを、鉄剤を飲んでから1時間後にすればよいでしょう。鉄剤は胃にはいつてから長くても30分以内には小腸に送られ、吸収されますから心配はありません。

骨粗鬆症の薬で起床時に飲む薬は「水かぬるま湯で服用してください」という説明書もあります。

この際の水というのは水道水で結構です。ミネラルウォーターで飲みたい方は、国産のミネラルウォーターなら結構です。海外のミネラルウォーターは硬度が高く薬の吸収を悪くしますので飲まないでください。

目薬をさす際は1滴さして1分間目を閉じて、次の目薬をさすまで5分間あけるようにすれば効果が期待できます。次々に点眼していくと最後に点眼したものの効果しか出ません。

以上、知っておけばためになる薬の事でした。

長崎原爆病院で開催した行事やイベントをご紹介します。

News	Schedule
2016. 1 ● 2016年1月4日(月) 仕事始め式	2016. 5
2016. 2 ● 2016年2月12日(金) 日本赤十字社 長崎県支部・長崎原爆病院 新築工事起工式	
2016. 3 ● 2016年3月2日(水) 防災訓練 (傷病者受入れ訓練) P.7へ ● 2016年3月12日(土) 第10回市民公開講座 「がんフォーラム」 Pick UP +	2016. 6 ● 2016年6月初旬 ANAすずらん贈呈
2016. 4 ● 2016年4月1日(金) 入社式 ● 2016年4月1日(金)～8日(金) 新規採用職員研修 Pick UP +	

Pick UP+プラス

2016年3月12日(土)

第10回「がんフォーラム」を開催しました

3月12日(土)に長崎ブリックホールで「がんフォーラム」を開催しました。

このフォーラムは地域がん拠点病院である本院が毎年開催しているもので、今年で10回目を迎えました。今回はタレントの麻木 久仁子さんをお招きし、「人生って終りがあるものなんですね。～今を生きる事とは～」と題しご自身の病気の体験などをまじえご講演いただきました。



安井医師



柴田医師

また、本院の安井順一医師が「糖尿病とがん」、柴田健一郎医師が「乳がんになったら…」という演題で講演し、約350名と多くの市民の皆様にご来場いただきました。

Pick UP+プラス

2016年4月1日(金)～2016年4月8日(金)

一日も早く一人前になりたい! ～平成28年度新規採用職員研修～

春は出会いの季節。今年度本院は29名の新しい仲間を迎えました。

新入職員は、4月1日から約1週間、「赤十字について」「院内の各部署の役割や特徴について」「医療倫理」「感染対策」「接遇」などの研修に熱心に取り組みました。

まだまだ未熟な点もありますが、温かい目で見守っていただけましたら幸いです。



自己紹介の様子

HOT COOKING ほっとごはん 健康食のススメ

元気な毎日は、美味しく健康的な食事から！
美味しく役に立つ情報をご紹介します！！

減塩食は素材でおいしく！～かつお節～

かつお節のうま味の主成分はイノシン酸です。沸騰水中で加熱すると、ごく短時間でうま味が溶出します。時短料理の代表と言えます。加熱が過度になると渋みなどの成分も溶出します。沸騰水に入れたらすぐに火を止め数分間でとり出したもの（一番だし）が上等とされます。汁物、つけ汁などに大活躍です。だし汁として以外にも料理のトッピング（写真①オクラ、しめじ、人参の和え物・写真②胡瓜の酢の物）に使って、味や香りを楽しむのはいかがでしょうか？

いろんなかつお節料理で、美味しい減塩食をどうぞ。



上田医師の健康レシピ | Healthy recipe

エリンギと豚肉の パン粉焼き



⑦ 180～200度に予熱しておいたオーブンに入れ20分ほど加熱（トースターでも可）適度に焼き色が付いたら取り出して皿に盛りつける

材料

- エリンギ 3Pac程度
- 豚肉薄切り 200g程度
- 塩こしょう
- パン粉
- オリーブオイル

たくさん豚肉を食べた気分になるのでお得です。
食物繊維もとれます。

作り方



① エリンギを縦にスライス



② 豚肉に軽く塩こしょうする



③ エリンギに豚肉を巻き付ける



⑥ オープンの天板になべて置く



⑤ 豚肉を巻いたエリンギにまぶす



④ オリーブオイルをパン粉に混ぜ

編集後記

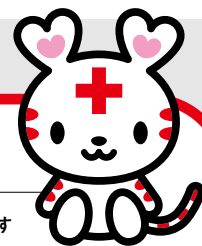


事務部長
立石一弘

この春、フレッシュな新人職員を迎え、当院の新年度がスタートしております。

私どもも新人職員の情熱と熱気に刺激を受けながら精一杯頑張っております。
本年度もよろしくお願いします。

日本赤十字社 長崎原爆病院



【理念】

赤十字の使命のもとに、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します

【病院の基本方針】

- ① 高度で良質な医療を目指す診療の専門性を高めます
- ② 被爆者の健康管理と診療の充実に努めます
- ③ がん診療の拠点病院として医療の充実に努めます
- ④ 医療連携を促進し、救急医療をはじめ地域医療に取り組みます
- ⑤ 赤十字及び行政と連携して災害時の医療救護活動を行います
- ⑥ 教育実習病院として医療従事者の教育に努めます

【患者さんの権利】

- ① 個人の尊厳が尊重される権利があります
- ② 良質な医療を公平に受ける権利があります
- ③ 診療・治療に関する説明を受ける権利があります
- ④ 診療・治療行為を選択し決定する権利があります
- ⑤ 個人情報がまもられる権利があります

ほっとクロス

HOT CROSS NAGASAKI

“ほっとクロス”とは、ホッと安心したり、ホットな気持ちになったり、みなさまと情報を「クロス」し共有していく季刊発行の院内情報誌です。院内の広報委員のスタッフ皆で毎回ホットな特集を組み、お役に立てる情報を掲載すべく病院各部署のスタッフそれぞれから原稿を集め誌面を制作しています。

各科別外来担当医のお知らせ

平成28年5月1日現在

診療科			月	火	水	木	金
内科	神経	新患	—	—	木下 郁夫	—	濱崎 真二
		再診	PM 木下 郁夫 濱崎 真二	木下 郁夫	—	—	—
		再診		—	—	—	—
	呼吸器	新患	福田 正明	—	橋口／朝長	—	北崎 健
		再診	橋口 浩二	橋口 浩二	—	福田 正明	福田 正明
		再診	—	—	—	北崎 健	—
		再診	—	—	—	朝長 正臣	—
	消化器	新患	鶴田正太郎	大畑 一幸	—	—	重野 賢也
		再診	大畑 一幸	重野 賢也	楠本浩一郎	竹下 茂之	鶴田正太郎
	循環器	新患	—	三浦 幸	雨森健太郎	芦澤 直人	—
		再診	芦澤 直人	雨森健太郎	芦澤 直人	—	芦澤 直人
		再診	—	—	三浦 幸	—	雨森健太郎
	リマチ・膠原病	新患	岡田／鈴木	—	—	—	—
		再診	—	要予約 鈴木 貴久 川上純 (長大)	岡田 覚丈	岡田 覚丈	PM 岡田 覚丈
		再診	—		鈴木 貴久	—	—
	糖尿病 ・内分泌	新患	—	—	—	安井 順一	上田／永延
		再診	安井 順一	永延 佳子	上田 康雄	上田 康雄	安井 順一
		再診	永延 佳子	—	—	—	—
	血液	新患	—	城 達郎	—	堀尾 謙介	—
		再診	城 達郎	堀尾 謙介	城 達郎	—	堀尾 謙介
専門外来 (要予約)			精神科 (長大) 三宅 通／木下 裕久	頭痛外来 PM 木下 郁夫		てんかん 1.3.5 週 PM 馬場 啓至	
外科	呼吸科	新・再	中司 交明	—	谷口 英樹	佐野 功	佐野 功
	消化器	新・再	中崎 隆行	柴田 良仁	—	中崎 隆行	10時まで 中崎 隆行
	乳腺 ・内分泌	新・再	柴田健一郎	乳腺外科 (長大)	谷口 英樹	谷口 英樹	畑地登志子 (長大)
		新・再	—	—	柴田健一郎	—	—
心臓血管外科		新・再	—	—	松丸 一朗 (長大)	—	—
整形外科		新患	村田 雅和	田中 尚洋	滝田 裕之	橋川 健	坂本 和隆
		再診	滝田 裕之	橋川 健	村田 雅和	滝田 裕之	橋川 健
		再診	—	坂本 和隆	坂本 和隆	—	村田 雅和
		再診	—	—	田中 尚洋	—	田中 尚洋
形成外科		新・再	—	要予約 平野 明喜	—	要予約 平野 明喜	—
皮膚科		新・再	宿輪 哲生	宿輪 哲生	宿輪 哲生	宿輪 哲生	宿輪 哲生
		新・再	江原 大輔	江原 大輔	江原 大輔	江原 大輔	江原 大輔
泌尿器科		新患	光成 健輔	今里 祐之	鶴崎 俊文	今里 祐之	鶴崎 俊文
		再診	鶴崎 俊文	光成 健輔	今里 祐之	鶴崎 俊文	光成 健輔
		再診	今里 祐之	—	光成 健輔	—	—
婦人科		新・再	鮫島 哲郎	鮫島 哲郎	鮫島 哲郎	鮫島 哲郎	鮫島 哲郎
眼科	新患は水・金 AMの予約のみ (紹介状必要)	新・再	—	脇山はるみ	脇山はるみ	—	脇山はるみ
		新・再	栗原 潤子	栗原 潤子	栗原 潤子	栗原 潤子	栗原 潤子
		新・再	宇野木良孝	宇野木良孝	宇野木良孝	宇野木良孝	宇野木良孝
		新・再	限上 秀高	限上 秀高	限上 秀高	限上 秀高	限上 秀高
耳鼻咽喉科		新・再	小路永聡美	小路永聡美	小路永聡美	小路永聡美	小路永聡美
		新・再	—	—	—	—	—
麻酔科		緩和ケア	新・再	—	AM 要予約 後藤 慎一	—	—



診療受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時00分～午前11時00分

※再来受付機による受付は午前8時00分より行っています。
※禁煙外来をご希望の方は、2階健診センターへご相談下さい。

紹介状をお持ちの方は、病診連携室をとって診療予約をしてください。予約をせずに来院されますと、対応できない場合があります。
また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生しますので、事前に診療予約をお願いします。

診療開始時間 午前8時45分～

休診日 土、日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日) 日本赤十字社創立記念日(5月1日)

※学会出張等により、代診または休診する場合がありますのでご了承下さい。
※セカンドオピニオン外来を希望される方は医療相談室へご連絡ください。



日本赤十字社 長崎原爆病院

〒852-8511 長崎市茂里町3-15

TEL.095-847-1511 FAX.095-847-8036

http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/

長崎原爆病院

検索

